

平成30年10月22日

三田市長 森 哲男 様

三田市弥生が丘5丁目
三田市私立幼稚園連合
会長 川田 長 嗣

三田市私立幼稚園振興に関する要望書

三田市の私立幼稚園の教育振興につきまして、平素より深いご理解とご支援を賜りありがとうございます。

幼児教育の重要性が広く認識されるようになり、変化の激しい社会の幼児教育に対するニーズも益々多様化しより専門性を求められています。そのような中で私立幼稚園は教員の資質向上に努めながら預かり保育を行い、地域のセンターとして未就園児に対する子育て支援活動に尽力して参りました。

近年大変大きな課題となってきました人材確保については市当局のご尽力のお陰で、今年度保育園所と合同で開催させて頂きました。新任者のみならず、在宅の資格所持者の復帰支援も視野に活動を行いたいと思います。

さて今回国において、「幼稚園、保育所、認定こども園以外の無償化措置の対象範囲に関する検討会報告書」が出され、平成31年10月より、いよいよ国の方で保育や認可外保育施設も対象に無償化を実施される見通しです。公私格差がこれで解消されますが、私立幼稚園の預かり保育も対象に含め保育部分の無償化も行われることには若干の戸惑いと不安があります。仕組みについて詳細な情報はまだありませんが、園ではこれ以上の事務負担の増加は受け入れ難く、また1、2号で給食費や預かり保育代とのバランスにより利用者負担額が変わる複雑なものを、これを機に矛盾なく誰にもわかりやすい仕組みにしてほしいと思います。

つきましては以下要望致しますのでよろしくご検討願います。

記

●人材確保策について

益々深刻化する求人難にあたり

- ・引き続き合同就職フェア&バスツアーの開催についてご支援下さい。
- ・市外広域での採用が可能となるよう自宅外通勤者に対する借り上げ社宅制度を創設願います。
- ・在宅資格者の復帰支援事業についての支援をお願いします。

●無償化への対応

2号相当子どもの増加に対応しながら教育の質を維持・向上させるため

- ・認定こども園の単価設定において2-3号を切り離してほしい。
- ・三田市の一時預かり保育（幼稚園型）につき保護者への給付金を園が代理受領できるようにしてほしい。

●教育振興助成金補助金の維持・増額について

新制度等の対応に要するIT化支出等々、経済諸情勢の変化により増大する諸経費に対し

- ・私立幼稚園教育振興助成金の増額してほしい。 1,500,000円/年

以上